

羽村第三中学校へのパラシュート落下について（要請）

平成 30 年 4 月 10 日 17 時頃、横田基地における人員降下訓練中にパラシュートの一部が羽村第三中学校に落下する事故が発生した。

そして 4 月 11 日、米軍は、当該事故の安全確保のための調査等を行った結果、4 月 12 日からパラシュート降下訓練を再開すると発表し、同日より同訓練が再開された。

横田基地においては人員降下訓練が度々行われており、平成 29 年度においても基地運用の安全対策を徹底するよう要請している中において、基地外へのパラシュートの落下は、一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、また事故原因及び再発防止策の具体的な説明がないまま訓練が再開されたことは周辺住民の不安を増大させるものであり極めて遺憾である。

貴職においては、この状況を十分認識され、再発防止と安全確保の徹底を図ることはもちろん、基地に関する周辺住民の常なる不安を念頭に、真摯に説明及び運用責任を果たしていくことを米軍に申し入れるよう強く要請する。

平成 30 年 4 月 17 日

北関東防衛局長　　吉田　廣太郎　様

横田防衛事務所長　五十嵐　昭紀　様

福生市議会議長

杉　山　行　男

横田基地対策特別委員長

串　田　金　八